



## 400 Years in the Making

植民地としての歴史に終止符

### バルバドス、イギリスによる君主制から共和制国家へ

2021年11月30日、カリブ海に浮かぶ島国バルバドスがイギリスによる君主制に別れを告げ、共和制国家へと生まれ変わった。17世紀以降、同国を植民地支配していたイギリスは、バルバドスをはじめとするカリブ諸島の大規模農園でアフリカから連れてきた奴隷を働かせて砂糖などを生産し、莫大な利益を得た。このような負の歴史に対し、イギリス王室のチャールズ皇太子は、そして現地の人は何を語るのか。共和制に移行した記念すべき日をCNNがレポート。

マックス・フォスター記者の  
発音と話し方の特徴



#### イギリス英語

速さ: ★★★ 発音: ★★★

語彙: ★★★ 総合: ★★★

[★聞き取りやすい ↔ ★★★ 難しい]

“典型的”なイギリス英語。強い癖がなく、ややゆっくりと話しているため、リスニングや発音練習に最適。注目の単語はamongst。amongと同義だが、アメリカ人よりイギリス人の方が使う率は高い。



#### キーワード

ニュースを聴く前にチェックしておこう



- |  |                |               |
|--|----------------|---------------|
| <input type="checkbox"/> colonizer           | [kələnàizə]    | 植民地の支配国       |
| <input type="checkbox"/> reign               | [reɪn]         | (君主の)統治期間、治世  |
| <input type="checkbox"/> appalling           | [əpɔ:lɪŋ]      | ひどい、最悪の       |
| <input type="checkbox"/> atrocity            | [ətrəsətɪ]     | 残虐、非道         |
| <input type="checkbox"/> fortitude           | [fɔ:rtətɪjʊ:d] | 不屈の精神、堅忍      |
| <input type="checkbox"/> stark               | [stɑ:rk]       | 赤裸々な、飾り気のない   |
| <input type="checkbox"/> hold out for        | [həʊld aʊt]    | ～をあくまでも要求する   |
| <input type="checkbox"/> settler             | [setlə]        | 入植者、開拓移民      |
| <input type="checkbox"/> republican movement | [rɪpʌblɪkən]   | 共和制への移行を目指す運動 |
| <input type="checkbox"/> add momentum to     | [məʊməntəm]    | ～に弾み・勢いをつける   |

“I, Sandra Prunella Mason, do swear/ that I will well and truly serve Barbados...”// (Sandra Mason, being sworn in as president of Barbados)

Fifty-five years after gaining independence from the UK,/ Barbados cuts its last formal tie to its former colonizer,/ the Royal Standard flag lowered and replaced by the Presidential Standard,/ marking the end of the queen’s reign on this island/ and a new future under a Barbadian-born head of state appointed by the Barbadian parliament.//



イギリス王旗が下るされ、新たに大統領旗が掲げられた(上)。就任の宣誓を行うサンドラ・メイソン大統領(下)

(be) ...in the making:  
 《タイトル》作り上げるには…  
 (期間)がかかる  
**swear that:**  
 ~と誓う  
**well:**  
 よく、適切に、うまく  
**truly:**  
 正直に、偽りなく、誠意をもって  
**serve:**  
 ~に仕える、~のために尽くす  
**Barbados:**  
 バルバドス ▶カリブ海に位置する島国。  
**be sworn in as:**  
 ~に宣誓就任する  
**president:**  
 大統領  
**gain independence from:**  
 ~から独立を果たす  
**cut ties to:**  
 ~との結びつき・関係を断つ ▶ここではcutの目的語が単数のため、通例のtiesがtieとなっている。  
**formal:**  
 正式の、公式の  
**former:**  
 元の、かつての  
**colonizer:**  
 植民地の支配国  
**the Royal Standard (of the United Kingdom):**  
 イギリス王旗  
**lower:**  
 ~を下ろす  
**replace:**  
 ~に取って代わる  
**the Presidential Standard (of Barbados):**  
 (バルバドス) 大統領旗  
**mark the end of:**  
 ~の終わりを示す、象徴する  
**reign:**  
 (君主の) 統治期間、治世  
**head of state:**  
 国家元首  
**appoint:**  
 ~を任命する、選任する  
**parliament:**  
 議会、国会

ニュース1では、スラッシュリーディングおよびスラッシュリーディングの参考として、情報・意味のまとまりごとにスラッシュ(/)を入れています

「私、サンドラ・プルネラ・メイソンは誓います/ しかるべく、そして誠意をもってバルバドスのために尽くすことを……」// (サンドラ・メイソン バルバドス大統領就任の宣誓をして)

イギリスから独立して55年後に/ バルバドスは旧植民地支配国との最後の正式な結びつきを断ち切りました/ イギリス王旗が下るされ、代わりに大統領旗が掲げられ/ そのことが示したのは、この島でのエリザベス女王の君臨の終わり/ そして、バルバドス議会が選任したバルバドス生まれの国家元首を頂く新たな未来です。//

理解のポイント

▶▶ ①のdoは、直後の動詞swearを強調する助動詞。この文には他にもI, Sandra Prunella Mason と主語重ね、wellやtruly のような副詞などが使われて、宣誓らしく形式ばった力強い文となっている。  
 ▶▶ ②のように、文頭に数詞が来るときはアルファベットでつづる。  
 ▶▶ ③は受動態の独立分詞構文。ここはand the Royal Standard flag was lowered and replaced by...ということ。  
 ▶▶ ④は③の内容を意味上の主語とする分詞構文。ここはand that marked the end of the queen’s reign...ということ。また、appointed以下は後ろからhead of stateを修飾している。